

りそなスイス・  
グローバル・  
リーダー・ファンド

第33期（決算日 2022年9月13日）  
第34期（決算日 2022年12月13日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年8月22日から2024年6月13日まで
運用方針	①スイス株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。スイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」に委託します。 ②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニーへ集中投資します。 ③組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④原則、年4回決算を行い、基準価額に応じた分配を目指します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド」は、このたび第34期の決算を行いましたので、第33期から第34期までの運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432  
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## ○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 先 物 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
25期(2020年9月14日)	11,015		500	11.9	96.3	—	3,675
26期(2020年12月14日)	10,619		250	△ 1.3	96.1	—	3,464
27期(2021年3月15日)	10,491		500	3.5	98.7	—	3,312
28期(2021年6月14日)	11,476		1,000	18.9	98.5	—	3,538
29期(2021年9月13日)	10,974		1,000	4.3	97.7	—	3,487
30期(2021年12月13日)	10,970		500	4.5	95.3	—	3,516
31期(2022年3月14日)	9,500		0	△13.4	95.8	—	3,108
32期(2022年6月13日)	9,523		0	0.2	96.4	—	3,123
33期(2022年9月13日)	10,200		0	7.1	97.2	—	3,291
34期(2022年12月13日)	9,980		0	△ 2.2	96.7	—	3,139

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。  
(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。  
(注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。  
(注4) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。  
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

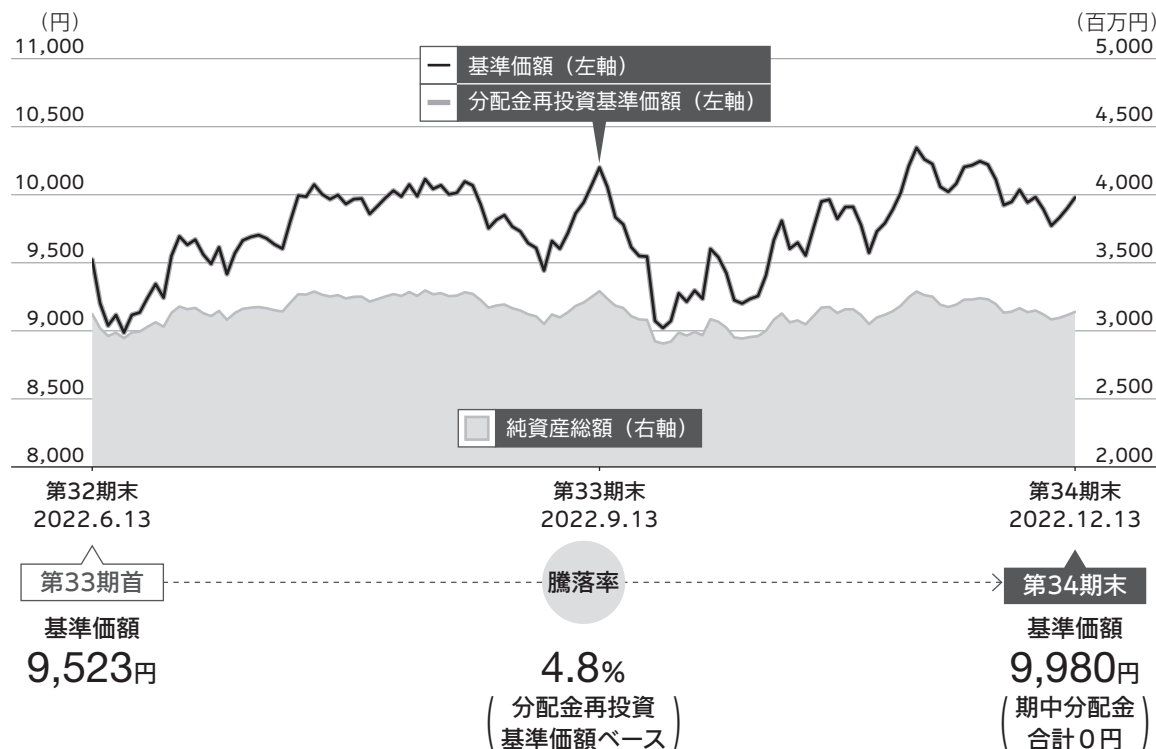
## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		株 式 先 物 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落	率		
第33期	(期 首)	円		%	%	%
	2022年6月13日	9,523	—	—	96.4	—
	6 月 末	9,670	1.5	—	96.6	—
	7 月 末	9,968	4.7	—	97.3	—
	8 月 末	9,644	1.3	—	98.1	—
	(期 末)					
第34期	2022年9月13日	10,200	7.1	—	97.2	—
	(期 首)					
	2022年9月13日	10,200	—	—	97.2	—
	9 月 末	9,214	△9.7	—	97.2	—
	10 月 末	9,910	△2.8	—	97.1	—
	11 月 末	9,924	△2.7	—	98.1	—
	(期 末)					
	2022年12月13日	9,980	△2.2	—	96.7	—

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。  
(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。  
(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。  
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## 運用経過

### ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年6月13日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## ● 基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+4.8%となりました。

当期は、スイス株式市場が上昇したことに加え、対円でスイスフランが上昇したことなどから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

## ● 投資環境

期初は、米国の中長期のインフレ期待が下方修正されたことや、中国の新たな大型景気対策への期待が高まったこと、パウエルFRB（米連邦準備理事会）議長が将来の利上げペースの緩和を言及したことなどを受け、欧米の長期金利が低下する中、スイス株式市場は買われて始まりました。しかし2022年8月以降はFRBの利上げ観測の再燃や、欧州天然ガスの価格上昇、英国新政権の財政拡大への警戒などから欧米の長期金利が上昇する中、スイス株式市場は下落しました。10月には、英国政府による経済対策の見直しの発表などを受け、欧州株式市場が反発する中、上昇しました。11月に入ると、10月の米消費者物価指数の伸びが予想以上に鈍化したことを受け、欧米の長期金利が低下する中、世界的に株式市場が上昇し、スイス株式市場も続伸しました。また、パウエルFRB議長が利上げ幅の縮小を示唆したことも好感されました。

為替市場は、日本と各国の金融政策の違いによる金利差の拡大を背景に、主要通貨に対して円安が進行する中、スイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

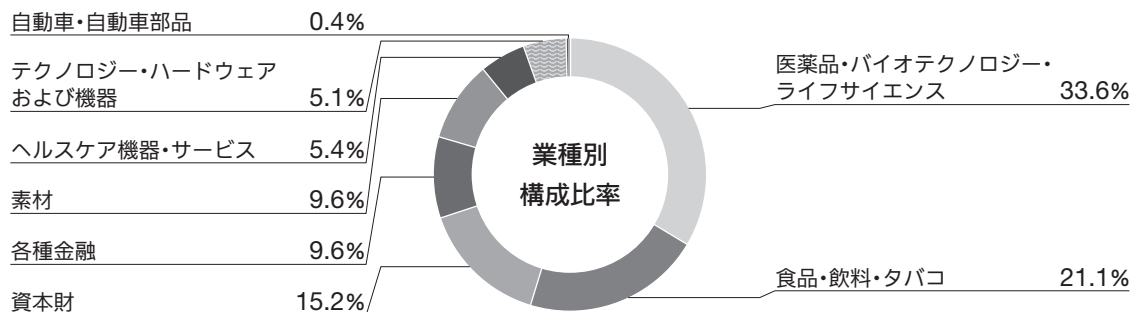
期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。

### ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄

ACCELLERON INDUSTRIES（資本財）を新規に購入しました。

### ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄

KUEHNE + NAGEL INTERNATIONAL（運輸）や、SFS GROUP（資本財）を全部売却しました。



注1．比率は、第34期末における外国株式の評価額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## ● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第33期 2022.6.14～2022.9.13	第34期 2022.9.14～2022.12.13
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	898	898

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

**決算期におけるファンドの運用成果<sup>※</sup>をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。**

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

## ● 今後の運用方針

スイスのマクロ経済環境は、2023年のスイス株式市場を下支えする材料になると考えています。スイス株式市場においては、世界経済動向が大きく変化する中でも、慎重な銘柄選択などを通じて、相対的に業績動向が見通しやすく安定性が高い銘柄を選別することが出来ると考えています。

今後も、各国の中央銀行の金融政策や、各国のマクロ経済動向に注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

## ● 1万口当たりの費用明細

項目	第33期～第34期 2022.6.14～2022.12.13		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	90円	0.927%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,721円です。
( 投信会社 )	( 48 )	( 0.496 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 39 )	( 0.403 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 3 )	( 0.028 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 0 )	( 0.002 )	
(c) その他費用	3	0.027	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 2 )	( 0.021 )	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 0 )	( 0.005 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	93	0.956	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

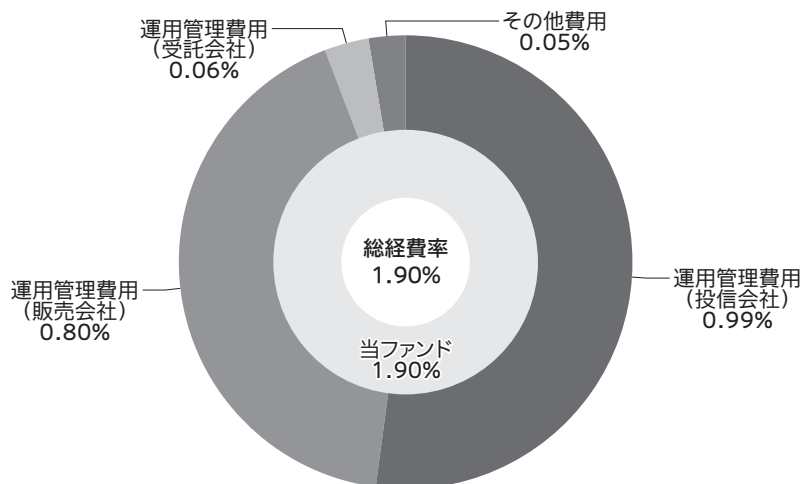
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.90%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

# ○売買及び取引の状況

(2022年6月14日～2022年12月13日)

## 株式

		第33期～第34期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ス イ ス	百株 288 ( 16)	千スイス・フラン 1,357 ( ー)	百株 194	千スイス・フラン 2,365

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

# ○株式売買比率

(2022年6月14日～2022年12月13日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第33期～第34期
(a) 当作成期中の株式売買金額	551,240千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	3,051,650千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.18

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

# ○利害関係人との取引状況等

(2022年6月14日～2022年12月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月13日現在)

外国株式

銘柄		第32期末	第34期末		業 種	等
		株 数	株 数	評 価 額		
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
FISCHER (GEORG)-REG		50	43	242	35,777	資本財
INFICON HOLDING AG-REG		3	2	232	34,308	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIKA INHABER		48	43	1,036	152,643	素材
BARRY CALLEBAUT AG-REG		2	1	356	52,569	食品・飲料・タバコ
LINDT & SPRUENGLI AG-PC		0.52	0.49	472	69,636	食品・飲料・タバコ
GIVAUDAN		2	2	641	94,464	素材
NOVARTIS AG-REG SHS		250	274	2,333	343,697	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABB LTD		337	326	948	139,733	資本財
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		101	98	2,971	437,660	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECAN GROUP AG-REG		7	10	424	62,485	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B		298	327	3,586	528,160	食品・飲料・タバコ
BACHEM HOLDING AG-REG B		22	24	213	31,496	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG		12	10	249	36,723	ヘルスケア機器・サービス
LONZA GROUP AG-REG		22	22	1,019	150,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKAN GROUP AG		20	20	134	19,872	各種金融
BUCHER INDUSTRIES AG-REG		8	8	319	47,052	資本財
PARTNERS GROUP HOLDING AG		9	8	725	106,860	各種金融
KUEHNE + NAGEL INTERNATIONAL AG		19	—	—	—	運輸
LOGITECH INTERNATIONAL-REG		74	56	320	47,128	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GEBERIT AG-REG		12	12	588	86,641	資本財
DAETWYLER HOLDING AG-BR		7	6	124	18,378	資本財
AUTONEUM HOLDING AG		7	7	78	11,534	自動車・自動車部品
COMET HOLDING AG-REG		15	11	234	34,482	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIG GROUP AG		133	131	278	41,079	素材
SENSIRION HOLDING AG		30	25	250	36,852	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCON INC		112	109	717	105,725	ヘルスケア機器・サービス
SFS GROUP AG		20	—	—	—	資本財
ACCELLERON INDUSTRIES AG		—	127	231	34,057	資本財
BELIMO HOLDING AG-REG		6	5	253	37,352	資本財
STRAUMANN HOLDING AG-REG		45	14	154	22,748	ヘルスケア機器・サービス
UBS GROUP AG		581	646	1,096	161,478	各種金融
VAT GROUP AG		16	13	381	56,131	資本財
合 計	株 数 ・ 金 額	2,282	2,393	20,621	3,036,872	
	銘柄 数 < 比 率 >	31	30	—	<96.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は第34期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

## ○投資信託財産の構成

(2022年12月13日現在)

項 目	第34期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,036,872	96.0
コール・ローン等、その他	125,705	4.0
投資信託財産総額	3,162,577	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 第34期末における外貨建資産 (3,041,382千円) の投資信託財産総額 (3,162,577千円) に対する比率は、96.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、第34期末における邦貨換算レートは、1 スイス・フラン＝147.27円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第33期末	第34期末
	2022年9月13日現在	2022年12月13日現在
	円	円
(A) 資産	3,306,274,722	3,162,577,832
コール・ローン等	107,228,393	125,704,985
株式(評価額)	3,199,046,329	3,036,872,847
(B) 負債	14,858,413	23,478,172
未払解約金	—	9,066,097
未払信託報酬	14,776,685	14,331,793
未払利息	282	365
その他未払費用	81,446	79,917
(C) 純資産総額(A－B)	3,291,416,309	3,139,099,660
元本	3,226,941,184	3,145,462,357
次期繰越損益金	64,475,125	△ 6,362,697
(D) 受益権総口数	3,226,941,184口	3,145,462,357口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,200円	9,980円

(注1) 当作成期間(第33期～34期)における期首元本額3,280,537,457円、期中追加設定元本額40,741,206円、期中一部解約元本額175,816,306円

(注2) 第33期末における1口当たりの純資産総額 1.0200円

第34期末における1口当たりの純資産総額 0.9980円

(注3) 第34期末における元本の欠損金額 6,362,697円

## ○損益の状況

項 目	第33期	第34期
	2022年 6 月14日～ 2022年 9 月13日	2022年 9 月14日～ 2022年12月13日
	円	円
(A) 配当等収益	486,404	659,714
受取配当金	516,695	677,471
支払利息	△ 30,291	△ 17,757
(B) 有価証券売買損益	233,066,967	△ 54,815,394
売買益	344,362,364	107,423,561
売買損	△111,295,397	△162,238,955
(C) 信託報酬等	△ 15,200,809	△ 14,752,001
(D) 当期損益金 (A + B + C)	218,352,562	△ 68,907,681
(E) 前期繰越損益金	△303,809,914	△ 82,280,183
(F) 追加信託差損益金	149,932,477	144,825,167
(配当等相当額)	( 118,638,578)	( 117,095,921)
(売買損益相当額)	( 31,293,899)	( 27,729,246)
(G) 計 (D + E + F)	64,475,125	△ 6,362,697
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金 (G + H)	64,475,125	△ 6,362,697
追加信託差損益金	149,932,477	144,825,167
(配当等相当額)	( 118,638,578)	( 117,095,921)
(売買損益相当額)	( 31,293,899)	( 27,729,246)
分配準備積立金	171,151,852	165,672,106
繰越損益金	△256,609,204	△316,859,970

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当ファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程 (2022年 6 月14日～2022年12月13日) は以下の通りです。

項 目	2022年 6 月14日～ 2022年 9 月13日	2022年 9 月14日～ 2022年12月13日
a. 配当等収益(費用控除後)	454,482円	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	118,638,578円	117,095,921円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	170,697,370円	165,672,106円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	289,790,430円	282,768,027円
f. 分配対象収益 (1 万口当たり)	898円	898円
g. 分配金	0円	0円